

令和5年度 事業実施状況

I 基盤整備（組織、財政等）

1 組織運営

（1）理事会、評議員会、監査会の開催

①監査会（5月26日）

- ・令和4年度一般会計、業務執行状況及び財産状況の監査

②第1回理事会（6月15日）

- ・役職交代に伴う評議員選任解任委員の選任について
- ・評議員選任解任委員会へ評議員候補者の提案について
- ・任期満了に伴う社会福祉法人駒ヶ根市社会福祉協議会の福祉サービス事業運営審査委員会委員及び金銭管理財産保全サービス事業運営審査委員会委員（第三者委員）の選任の同意を求めることについて
- ・正規職員就業規則の一部改正について
- ・準正規職員就業規則の一部改正について
- ・令和4年度駒ヶ根市社会福祉協議会事業報告について
- ・令和4年度駒ヶ根市社会福祉協議会資金収支決算について

③評議員選任解任委員会（6月15日）

④第1回評議員会（6月23日）

- ・理事及び監事の選任について
- ・正規職員就業規則の一部改正について
- ・準正規職員就業規則の一部改正について
- ・令和4年度駒ヶ根市社会福祉協議会事業報告について
- ・令和4年度駒ヶ根市社会福祉協議会資金収支決算について

⑤第2回理事会（6月30日）

- ・任期満了に伴う会長の選出について
- ・任期満了に伴う副会長、常務理事の選出について
- ・評議員選任解任委員の選任について

⑥監査会（10月25日）

- ・上半期事業の中間監査

⑦第3回理事会（12月13日）

- ・令和5年度駒ヶ根市社会福祉協議会補正予算について
- ・駒ヶ根市社会福祉協議会正規職員及び準正規職員給与規程の一部改正について

⑧第2回評議員会（12月22日）

- ・令和5年度駒ヶ根市社会福祉協議会補正予算について
- ・駒ヶ根市社会福祉協議会正規職員及び準正規職員給与規程の一部改正について

⑨第4回理事会（3月13日）

- ・令和5年度駒ヶ根市社会福祉協議会補正予算について
- ・令和6年度駒ヶ根市社会福祉協議会事業計画（案）について
- ・令和6年度駒ヶ根市社会福祉協議会一般会計予算（案）について
- ・駒ヶ根市社会福祉協議会生活貸付資金不能欠損について

⑩第3回評議員会（3月25日）

- ・令和5年度駒ヶ根市社会福祉協議会補正予算について
- ・令和6年度駒ヶ根市社会福祉協議会事業計画（案）について

- ・令和6年度駒ヶ根市社会福祉協議会一般会計予算（案）について
- ・駒ヶ根市社会福祉協議会生活貸付資金不能欠損について
- ・駒ヶ根市社会福祉協議会 理事の選任について

(2) 内部委員会・検討会議・研修会

- ・職員代表者会（毎月）
- ・介護保険事業所、障がい福祉事業所経営改善検討会議（毎月）
- ・健康安全衛生委員会（毎月） 健康安全衛生委員会主催研修会（年1回）
- ・3課会（毎月）
- ・感染症対策委員会・BCP（年2回）
- ・災害対策委員会・BCP（隔月） 防災連携会議（随時）
- ・虐待防止・身体拘束禁止委員会（3月/回）
- ・ICT普及・業務改善委員会（不定期）
- ・入職時新人研修（随時）
- ・職員全体研修（年2回）
- ・係長研修・主任研修（年1回）
- ・第三者委員事業所訪問（7月～3月） 第三者委員会（年2回） 研修会（年1回）

(3) 社協会費

【納入状況】

- ・一般会員会費 (1,000円) 5,912世帯 (6,075世帯)
- ・特別会員会費 (2,000円) 127世帯 (137世帯)
- ・加入率 68.7% (70.7%)
計6,165,500円 (6,350,000円)
- ・賛助法人会員会費 (3,000円) 306法人送付 250法人納入
計813,000円 (804,000円)
- ・集金 一般・特別会員会費：6月文書配付で依頼
(区・自治組合により集金)
- ・法人会員会費 6月依頼（理事・評議員・職員訪問集金中止）

【会費の用途】

- ・法人運営（役員費） 840,000円
- ・地域福祉（福祉教育・サロン等） 4,302,350円
- ・地区社協活動費 1,845,150円

2 啓発等事業

- ① 社協報「社協こまがね」配布5回(4月・7月・10月・1月・3月)
- ② 第36回ふれあい広場 9月3日(日) 10:00～13:00
ふれあいセンターにて初開催 参加36団体
- ③ 視察研修受け入れ及び交流 11/6岡谷市地区社協 11/29飯綱町社協
- ④ 第4回災害ボランティアセンター開設運営訓練 12月2日(土)
駒ヶ根文化センターにて初実施 4団体 延べ57名参加
- ⑤ 第60回駒ヶ根市社会福祉大会
令和6年2月11日(日) 赤穂公民館にて開催 概ね200名弱の参加協力
【表彰者】永年勤続13名 社会奉仕5名 社会福祉1団体 高額寄付3団体

- ⑥ 長野県社会福祉大会
 11. 11(土)「信州ふっころフェスティバル2023
 (第72回長野県社会福祉大会)
 ・高砂園にて表彰状授与 表彰者 個人ボランティア表彰 4名

II 地域福祉振興事業

1 相談事業・権利擁護・アウトリーチ等事業



(1) 相談事業

① 心配ごと相談

- ・民生児童委員 (4人が交代で) : 毎月開催 4件
- ・弁護士 (4人が交代で) : 3ヶ月に1回 (年4回) 15件
- ・司法書士会による相談 (毎月第4木曜日年12回) 利用者数 62件

② ふれあいよろず相談 (ふれあいのまちづくり事業)

- ・相談利用者数 315人 (311人)

【相談内容内訳】

生活資金貸付 34、生活福祉資金貸付 37
 日自 34、独自金銭管理・財産保全 8、
 食糧支援 122、あんしん創造ねっと 5



(2) 金銭管理

① 日常生活自立支援事業 (県社協受託)

- 契約総件数 (R6. 3月末現在) 40件 (前年度42件)
- ・令和5年新規契約者 3件 (前年度 2件)
- ・新規契約者内訳 (精神障がい1・知的障がい1・認知症1)

② 金銭管理サービス (市独自)

- 身体的理由による金銭管理
- 利用件数 7件 (9)
- 内、財産保全サービス利用件数 2件 (3)

(3) 成年後見事業

- ・法人後見受任件数 8件 (後見5件、保佐3件) 前年度6件 (後見3、保佐3)
- ・運営委員会開催 1回 (7/3)
- ・受任審査会 1回 (3/28)

2 生活困窮者支援

(1) 生活福祉資金融資斡旋 (県社協受託)

- ・資金利用者 (年度末現在) 0件 (前年度1)
- ・福祉資金 (緊急小口資金) 0件 (前年度1)
- ・総合支援資金 0件 (前年度0)
- ・福祉資金 0件 (前年度0)
- ・教育支援資金 0件 (前年度0)



(2) 生活福祉資金特例貸付 (県社協受託)

コロナ禍で生活に困窮した方への国の貸付 (R2. 3/25~R4. 9月終了)
償還が終わるまでは301件の生活状況の確認継続

(3) 生活資金事業 (市社協独自)

【貸付金の状況】

・貸付先件数	7件	(11件)
・貸付金額	195,000円	(199,000円)
・償還回収先件数	32件	(29件)
・償還金額	251,000円	(140,000円)



(4) フードバンク事業

フードバンク (寄付して頂いた分) 2,099 kg 食料支援 129 件

(5) 食料支援事業 (上伊那ブロック社協)

R5. 8月~R6. 1月

生活福祉資金特例貸付事業 (R4. 9月終了) 利用者で償還免除 (非課税世帯等) となっている世帯に対する食料・日用品支援

- ・8月 (食料24件)、9月 (食料27件)、10月 (食料26件)、11月 (食料30件、日用品30件)、12月 (食料32件、日用品34件)、1月 (食料59件、日用品63件...1月は2回実施)

3 重層的支援体制整備事業 (アウトリーチ事業) (市受託事業)

複雑化・複合化した支援ニーズがあるものの、必要な支援が届いていない引き籠り等の潜在的な相談者を、各種会議や関係機関とのネットワークの中から把握し、本人との信頼関係を築きながら継続的な支援を実施しました。

- ・相談件数 19件 (14件)
- ・広報 地区社協・民児協・サロン他

4 各種福祉サービス等

(1) 移送サービス (福祉有償運送) (障がい者等生活圏拡大事業)

延べ利用回数	1,031回	(1,362)
・内ボランティア	6回	(6)
・車両貸出	90回	(75)
・登録利用者数	62人	(70)
・協力ボランティア	15人	(10)

【主な利用】

通院、通所、施設等入退所、買物、行楽等



(2) 生活圏拡大事業 (マイクロバス29人乗貸出)

- ・地区社協12件、サロン11件、福祉施設2件、ボランティア団体1件
- ・障がい者等当事者団体7件、高齢者8件、学校7件 合計48件 (9)

※地域への貸出しは原則土日祝祭日のみ。(平日は伊南桜木園送迎用)

(3) こまちゃん宅福便

- ・登録者82人（協力会員21人・利用会員 61人）
前年度100人（協力会員33人・利用会員 67人）
- ・利用件数 延べ1,485件（前年度737件）
- ・利用状況 ①病院付添219件②買い物付添191件③話し相手169件④買い物代行163件
⑤調理148件⑥ゴミ出し94件⑦掃除88件 ⑧掃除65件
- ・宅福便の交流会（7/21）協力者13名参加
〔内容〕宅福便活動報告、質疑、支援における留意点、応急手当

(4) 高齢者世帯等家庭援助員等派遣事業（市受託事業）

- ①高齢者世帯等家庭援助員ヘルパー派遣
高齢者家庭援助世帯 0世帯/年 利用回数 0回/年（週3時間以内月～金）
- ②高齢者世帯等生活支援員派遣事業
利用者2人 延べ派遣件数26件 26時間 支援員2名

(5) ハッピーママサポート事業（市受託事業）

- ・出産家庭ヘルパー派遣 3世帯（延べ利用回数28回）



(6) ふれあいセンター管理（市指定管理施設）

- ・室利用状況 延べ513団体（513団体）

(7) シルバーハウジング生活援助員派遣（市受託事業）

- 【入居対象世帯数】19世帯
- 【稼働日】 月曜日～金曜日（祝祭日は除く）
- 【主な事業内容】
 - ・生活相談 ・一時的な家事援助 ・緊急時の対応
 - ・安否確認（住居訪問）1日2回（9:00～/15:00～）
 - ・その他日常生活に必要な援助
- 【職員配置】R5.9.1～専従常勤正規職員1名配置



日常生活援助（社協対応分）

入居	2世帯（3名）	身体介護	合計	0件
退居	1世帯（2名）	【支援内容】	排泄介助	
緊急通報合計	9件		入浴介助	
誤報	2件		食事介助	
鍵入れ忘れ	0件	相談・生活指導（居宅）	合計	2,325件
水センサー作動	5件	【支援内容】	体調・服薬確認・水分補給・声掛け	
不明・その他	2件		換気・冷暖房使用声掛け	
家事援助合計	155件		困りごと・苦情聞き取り	
【支援内容】	ゴミ出し・洗濯・窓ふき支援	相談・生活指導（団らん室）	合計	824件
	外出準備・声掛け	【支援内容】	血圧測定	
	食事準備・摂食声掛け		書類等の代筆提出等	
	集金・郵便物届け		困りごと・苦情聞き取り	
団らん室利用状況		レクリエーション・カルチャー・塗 り絵・運動等		12件

【施設整備】

- 緊急システム点検 年2回 10月、1月22日（愛知時計）
- 団らん室エアコン設置（8月）

【外部連携】

- 利用者お楽しみ会 3回実施（10/26・11/27・3/6）
- 地域福祉係出前サロン 1回実施（2/20 サロンお助け隊）

5 福祉活動・ボランティア活動の振興

（1）ボランティア活動支援

- ① 福祉を考える企業の会（事務局） 協力会員数 122社（119社）
 - ・R5.6/23 総会と講演会の夕べ（市民交流活性化センターアルバ）50名参加
 - ・R5.10.22 「食料応援の日」へ、食料品費10万円寄付
 - ・厚生労働大臣表彰受賞
 - ・R6.3.19 企業とボランティアとの交流会 58名参加
「ボランティア団体助成金交付」（2団体×10万円）
 - ・R6.3.25 能登地震支援 軽トラック（96,560円）
- ② ボランティア保険 助成765人（579）
- ③ ボランティア連絡調整、育成支援・登録団体24・個人3人 助成団体20グループ
 - ・上伊那ブロックボランティア交流研究集会 令和5年12/2（土）約40名参加
- ④ ボランティア連絡協議会開催
 - ・理事会4回（5/16・7/12・10/17・3/1）
- ⑤ 外国人支援活動（地球人ネットワークinこまがね・日本語教室との協力）
- ⑥ 当事者（障がい者）支援
 - ・虹の会（視覚障がい者）総会 会員数4名（5/10 10名参加）
 - ・サウンドテーブルテニス（5/10 8名参加・7/18 5名参加）
 - ・さくらんぼ狩り（7/2 12名）・ぶどう狩り（10/8 13名）・いちご狩り（3/10 11名）

（2）福祉教育活動支援

- ① 福祉教育推進校指定 市内9校への助成・推進校会議1回（5/6）
- ② ボランティアスクール 小学校3校 中学校2校 実施
- ③ 福祉教育支援 5小学校2中学校2高等学校 ※助成金50,000円
（総合の時間・福祉学習支援・クラブ活動支援）
- ④ わくわく体験 in summer（夏休み福祉体験）8月1日・2日・3日開催
 - 1日目「みんなで作ろう スペシャル赤い羽根募金箱」 7名参加
 - 2日目「キャンプから学ぶ災害ボランティア体験」 13名参加
 - 3日目「やってみよう ボッチャ体験」 17名参加

6 住民参加による地域福祉・支え合い事業の推進

（1）地区社会福祉協議会推進支援

- ・地区社会福祉連絡協議会連絡会
（年4回開催）5/29・8/7・11/20・2/14
※各区の活動報告と情報交換、市社協からの連絡
- ・担当地区の会議出席（総会、定期会議・支え合い推進会議他）

- ・ 支え合いのまちづくり研修会（市主催 6/29 80人参加）
 - （内容）①支え合いの地域づくりについて
 - ②実践者報告
 - ③意見交換、グループワーク
- ・ 助成金配分（社協会費の地区ごとの納入金額から30%還元）
- ・ ふれあい花壇 55カ所 育苗は地域のボランティア2名
総数11,185本（8,310本）

（2）生活支援体制整備事業

① 第1層生活支援コーディネーターの配置（R5.5～）（市受託事業）

【目的】 少子高齢化が進行し、支援を必要とする人が増える一方で介護の担い手不足に対応するため、市、地区社協、支え合い推進会議等と連携して、地域住民相互の支え合いの体制づくりについて地域と協働して取り組みました。

【内容】 ・ 地域での生活支援事業、組織づくりの推進

- ・ 地域ケア推進会議出席 7回・地区社協総会出席（支え合い推進会議）38回（29）
- ・ 地区懇談会 16地区 ・ サロン出席 ・ サロン代表者会議 5地区
- ・ 第二層生活支援コーディネーター懇談会 16地区 ・ 市、NPOとの連携
- ・ 第1層支え合い推進会議 (2/1)
- ・ 個人情報に関する合同勉強会 (2/19)
- ・ これまで積み上げてきた支え合いマップの継続

② 第2層コーディネーター連絡会（4/5 21名・6/8 22名・8/30 31名・11/21・3/15）

- ・ コーディネーターの役割について
- ・ 生活支援の仕組みづくりについての地区懇談会
- ・ 支え合いの地域づくり研修会、情報交換

③ 地域ケア推進会議（毎月1回定例会開催）17回

- ・ 地域課題の共有、いきいきサロン、支え合い推進会議の実施状況の情報交換
- ・ 地域づくり推進の連携

④ いきいきサロン・通いの場等運営支援

- ・ いきいきサロン・通いの場への職員訪問数（レク支援・運営助言他）57回（30回）
 - ※脳トレゲーム、ボッチャ等工夫して実施
 - ※体操、歌、モルック、アロマ、ラダーゲッターが好評
- ・ 地域のサロンの担い手の皆さんへノウハウを伝授し、住民主体で実施
- ・ サロン交流会

12/5 サロングッズ紹介、健康体操、ゲーム体験 27名参加

⑤ 地域支え合いサポーター養成講座

10/20、10/27、11/2 開催

介護予防、認知症の理解、支え合いの地域づくり、通いの場基礎知識他34名参加

⑥ 地域支え合いサポーターフォローアップ講座R6年2/29開催

講演「18年豪雨災害の記憶」辰野町防災士有賀元栄氏・サロン運営の工夫 40名参加

Ⅲ 共同募金配分金事業

1 共同募金配分金収入 4,093千円 (4,332千円)

2 実施事業

- ① 社協報発行
- ② 社会福祉大会開催
- ③ 地域見守り支え合い事業
- ④ 地域リーダー養成講座
- ⑤ 生活困窮者食糧支援
- ⑥ 高齢者の集い



約30年続いた「ひとり暮らしの高齢者の集い」は、市からの対象者名簿の提供が不可となったことから、地区ごとに高齢者等の集う場を開催する形式とした。

実施地区 7地区 (南割区、北割2区、北割1区、市場割区、下平区、町2区)

※高齢者(米寿)祝品贈呈事業は、市からの対象者名簿の提供が不可となったため、実施を見送った。

3 配分事業

- ・地区社協育成、高齢者クラブ連合会、
- ・福祉団体・ボランティア団体助成、
- ・ふれあい花壇助成、地域見守り支え合い助成
- ・特別支援学級教材教具助成
- ・児童遊園遊具補修1地区、砂場の砂補充3地区
- ・公募枠助成 2団体

4 特別配分金事業 (NHK歳末)

駒ヶ根市障がい者センター 高砂園 耕運機1台 110,000円 (内配分金80,000円)

グループホームいなほ コードレス掃除機 88,660円 (内配分金70,400円)

※令和6年1月実施

Ⅳ 善意銀行関係事業

1 預託の状況 (R5.4/1からR6.3.31)

(1)現金の部	一般預託件数	24件	1,475,449	}	3,463,662 円
	子ども食堂へ	5件	383,613		
	車輛購入へ	2件	1,500,000		
	その他(バス・米代)		104,600		
	(事業所指定寄付)			}	160,000 円
やまびこ園へ	6件	60,000			
	居宅事業所へ	2件	100,000		
(2)物品の部	・白米、玄米、食料品、防災食、タオル 等				

2 払出の状況

(1)現金の部	① 食糧支援用車両購入 ・マツダスクラムバン 1,360,000円 (三澤電気様より100万円) 有償運送車両購入 ・ホンダN-BOX 1,500,000円 (ニッパツメック様より50万円) ② サロン支援・食糧支援車 ・ガソリン代、任意保険、軽自動車税、点検 等 ③ 援護費 ・食糧支援「つながる食堂おいでなんしょ」(10/22実施) 200食分(レトルカレー・ミートソース、スパゲティ、インスタントラーメン) 購入 ・サンタプロジェクトへ助成 毎年10万円 ④ 備品等購入 ・電気自動車からの給電機1台 495,000円
(2)物品の部	食料支援、子ども食堂等へ払い出し

V 介護保険事業

1 ふれあい訪問介護事業所

生活援助・身体介護 年中無休 24時間体制

	要介護(1~5)	現行相当	訪問介護A
件数(延べ)	620件 (679)	64件 (51)	165件 (126)
回数	8,140回 (9,085) (通院乗降介助3世帯延べ689回)	382回 (429)	650回 (543)

2 居宅介護支援事業所

介護種別	延べ人数	月平均数
介護 人	1,513 (1,674)	126 (140)
現行(予防) 人	26 (43)	2 (3.6)
総合事業 人	0 (2)	0 (0.2)
合計 人	1,539 (1,719)	128 (143)
介護相談	来所による直接相談 8件	

【地域連携】

- ・中沢民生ミーティング(隔月) ・中沢支え合い推進会議(5・3月)
- ・地震総合防災訓練(8月) ・やまびこ茶屋(4・6・8・10・12月)
- ・駒ヶ根市ケアマネ連絡会(隔月) ・地域サロン参加



3 大原こだま園通所介護事業所

地域密着型通所介護	利用定員	18名（通所型A6・基準該当生活介護含む）
	利用定員外	若干名（通所型A7/自費利用通所介護）
事業実績	事業実施日数	309日
	延べ利用者数	4,352人（4,469人）
	平均介護度	2.3



区分	要介護	現行相当A6	通所型A7	障がい (基準該当)	自費利用	合計
現在契約数	46	8	4	2	1	60
延べ利用者数	3,334	432	186	360	40	4,352 (4,469)
1日平均利用者数	10.8	1.4	0.6	1.1	0.12	14.1 (15.5)
延べ入浴者数	2,935	405	138	215	40	3,733 (3,912)
一般入浴利用者数	2,106	401	138	215	40	2,900 (2,732)
特殊入浴利用者数	829	4	0	0	0	833 (1,180)
1日平均入浴者数	9.5	1.3	0.4	0.6	0.12	12 (12.9)
平均稼働率	延べ利用者数÷事業実施日数÷定員18名 78.2% (78.2%)					
地域交流	延べ131日・延べ398名(1.28人/日) ・地域交流(地域ボランティア 21団体 319名) (個人ボランティア 34回 43名) ・高齢者クラブ草取り(9月14日) ・運営推進会議(6月21日・3月25日)					
サロン	未実施					
体験・実習・研修	・飯田女子短期大学 受入なし ・公衆衛生専門学校 11月10日～14・15日～17日 延べ6日12人					
行事	お花見弁当・五平餅・おはぎ作り・音楽会・運動会・夏祭り・手工芸 こだま喫茶・クリスマス会・繭玉作り・ぼたもち作り					
施設整備	・4月 PCルーター更新 ・11月 給食室ガスコンロ修理 ・12月 館内照明LED工事・脱衣室トイレ改修・特殊浴機器点検補修 ・2月 館内業者清掃・給食室トイレ便器交換 ・3月 利用者トイレ便器3基交換(電気工事含む) 循環ろ過機更新 消防設備法定点検 [随時] 送迎車両 車検、定期点検、修理 夏・冬タイヤ更新 車イス、歩行器等 介護用品の点検、補修、更新 日常設備点検、環境整備、防災用品、感染症対策用品の購入、更新、浴槽水質検査					



4 竜東やまびこ園通所介護事業所

通常規模型通所介護	利用定員	39名(通所型A6含む)
	利用定員外	若干名(通所型A7/自費利用通所介護)
利用実績	事業実施日数	255日(雪による休園1日除)
	機能訓練実施日数	254日
	延べ利用者数	7,768人(8,122人)
	平均介護度	2.3

(人)

区分	要介護	現行相当 A6	通所型 A7	自費利用	合計
現在契約数	60	1	2	0	63
延べ利用者数	7,420	255	93	0	7,768 (8,122)
1日平均利用者数	29.0	1	0.3	0	30.3 (34.2)
延べ入浴者数	6,902	250	93	0	7,425 (7,896)
一般入浴利用者数	6,039	250	93	0	6,382 (7,972)
特殊入浴利用者数	863	0	0	0	863 (924)
1日平均入浴者数	27.0	0.9	0.3	0	28.2 (31.8)
機能訓練延べ人数	6,598	244	91	0	6,933 (7,221)
1日平均訓練者数	25.9	0.9	0.3	0	27.1 (28.9)
平均稼働率	延べ利用者数÷事業実施日数÷定員39名 78.1% (83.6%)				
地域貢献	中沢支え合い推進会議、地域サロン等参加協力、物品貸出、周辺草刈り、ゴミ拾い、地域内独居高齢者見守り支援等の活動、自費昼食提供、市・区総合防災訓練参加、災害対応自動販売機設置、豪雨災害時一時避難所指定福祉避難所開設訓練(10/20)他				
やまびこ茶屋	4月8日(土)19名 6月17日(土)24名 8月26日(土)16名 10月28日(土)17名 12月23日(土)35名 延べ111名参加				
地域交流	延べ211日・延べ800人(3.1人/日) 利用者家族・保育園児・小、中高生・青年海外協力隊・地域個人、団体ボランティア、(7/21)中沢駐在所 小森さん講話(7/28)防災避難訓練(9/14)ふれあい花壇植え付け 第一生命窓拭き 近隣小中学校卒業リボン作成				
体験・実習研修受け入れ	社会福祉士実習生受入				
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・6月 ふれあい花壇整備・周辺道路草刈り作業・環境整備 ・7月 ボイラ一定期点検・特殊入浴機械点検 ・9月 周辺草刈り・福祉避難所用投光器購入・害虫駆除 ・12月 館内業者清掃・学び舎窓拭き ・2月 衣類乾燥機新調・給食オーブンレンジ新調 ・3月 消防設備法定点検・全館照明LED工事 [随時] 送迎車両 車検、定期点検、修理 夏・冬タイヤ更新 車イス、歩行器等介護用品の点検、補修、更新 日常設備点検、環境整備、防災用品、感染症対策用品の購入、更新 浴槽水質検査				

VI 障がい者福祉事業

1 障がい者就労支援センター 伊南桜木園

(駒ヶ根市指定管理施設)

(1) 利用実績

	就労継続支援B型事業	行事・自治会・ゆとりの時間
実利用者数	33人(定員25人)	誕生日会、昼食会、暑気払い、バスハイク、避難訓練、クリスマス忘年会、年度末昼食会
開所日数	246日	
延べ利用者数	6,354人(5,869人) 1日平均25.8人(24.9人)	

(2) 事業及び工賃等の状況

	総売上げ収益額	7,374,950円(6,5160,014円)
内訳	受託事業	2,353,604円(2,406,603円) 有賀製作所、アド・プランニング、シンセイ、日精技研、ケイティケイ・アグリコ・動三知
	自主製品	1,679,413円(966,343円) EMぼかし・さしみこんにやく・梅ジュース・りんごと人参のミックスジュース・切干大根・ブルーベリージャム・パウンドケーキ・クッキー・パイ
	施設外就労	3,341,933円(3,143,065円) ケイティケイ・中日本ハイウェイ・農法なかざわ・ぱばな農園・柚木農園・木下農園・野溝農園・戸澤農園・村上農園・天の中川千竜農園・七久保栗の杜・伊南資源
	材料費	52,404円
	利用料(工賃の5%)	234,479円
	市町村請求金額	0円
	利用者工賃	利用者支給総額
イベント・販売会	<ul style="list-style-type: none"> 伊那市役所・伊那市社協・中沢の夏まつり・中沢サロン・東伊那サロン ナイスハートバザール・シンポジウム・どんぐり祭り・ふれあい広場 やまびこ茶屋・軽トラ市・社会福祉大会・飯島ミュージックウェーブ・保護司大会・民生児童委員会・福祉を考える企業の会 	

(3) 施設外就労

施設外就労先	作業内容	期間
(株)ケイティケイ駒ヶ根工場	トナーカートリッジ再生ラインの周辺作業	通年
(株)中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋	ゴミの分別作業・花苗植え替え作業	年3回
農法なかざわ	柿作業	
ぱばな農園	野沢菜収穫作業	
柚木農園	野菜苗植え付け 除草作業など	
木下農園	野菜、果物収穫 除草作業など	
天の中川千竜農園七久保栗の杜	栗の収穫作業・いが拾い作業	
七久保栗の杜	栗の収穫作業・いが拾い作業	
野溝農園	畑片付け作業、種まき	
戸澤農園	ごま畑除草 収穫	
村上農園	あんず、桃の枝の片付け	
(有)伊南資源	資源物の回収	

2 障がい者自立支援センターたんぽぽの家 (駒ヶ根市指定管理施設)

(1) 利用実績

	就労支援B型事業	地域活動支援センター
実利用者数	28人 (登録者数28人)	3人 (登録者数3人)
実施日数	243日	243日
延べ利用者数	4,480人 (4,697人) 1日平均 18.47人 (19.9人)	180人 (250人) 1日平均0.74人 (1.01人)

(2) 事業及び工賃等の状況

総売上収益額	4,408,100円 (3,947,780円)	
内訳	・受託事業	2,795,141円 (3,144,611円) (企業製品糸切、月刊広告配布、印刷機器パーツの洗浄・組立)
	・自主製品	1,483,839円 (662,699円) (牛乳パックイス、手芸品、菓子、名刺、カレー販売、その他不定期の売上等)
	・自販機売上	74,520円
・利用者支給総額	4,275,865円 (3,910,807円)	(地活37,487円)
一人当たり工賃	19,238円/月 (13,770円/月)	(地活3,124円)
・各種イベント参加	ふれあいの集い、ここ駒祭、やまびこ茶屋等	

3 指定特定相談支援事業所たんぽぽ

障害がある方が障害福祉サービスを利用するにあたって希望する援助や、解決すべき課題について支援を行うために援助方針や支援計画の作成を行いました。 計249件 (227件)

種別/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	合計
障がい (利用支援)	6	9	6	10	2	5	7	3	6	4	6	4	78
障がい (継続支援)	13	14	12	17	13	10	18	18	22	17	8	14	176
児童 (利用支援)							1				1		2
児童 (継続支援)								1	1	1			3

4 障がい者センター高砂園 (駒ヶ根市指定管理施設)

種別/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R4.1	2	3	合計
地活等利用団体数	65	68	85	64	51	45	38	33	48	7	34	56	594
サークル等利用人数	333	473	401	395	264	644	535	517	577	439	440	593	5,611
貸館等利用団体数	27	28	27	31	25	27	34	12	24	35	37	23	330
相談数	153	150	151	157	149	122	140	128	127	121	120	128	1,646

5 障がい者居宅介護等事業

(1) 身体障がい者世帯	月平均 5世帯 延べ利用者回数 1,042回 (1,517)
(2) 知的障がい者世帯	月平均 8世帯 延べ利用者回数 901回 (932)
(3) 精神障がい者世帯	月平均 16世帯 延べ利用者回数 1,219回 (1,559)
(4) 移動支援 (通院介助)	月平均 3世帯 延べ利用者回数 55回 (213)

6 同行援護事業 視覚障害者世帯 月平均2世帯 延利用者数85回 (73)

7 行動援護事業 0世帯 (0回)

8 地域支援事業 (障がい者の移動支援)

・月平均0世帯 延べ利用者回数0回 (移動支援0件)



9 グループホームいなほ (介護サービス包括型共同生活援助 定員6名 女性のみ)

利用者実数	延べ利用者数 2,068人 (2,027) 1日利用者数 5.66人 (5.55) 稼働率 94.3%
平均支援区分	2.28
年間行事の状況	両GH合同利用者・家族・職員食事会・買い物外出・紅葉ドライブ・ブドウ狩り・合同クリスマス会・誕生日会 月1回入居者・職員ミーティング
地域交流	市場割地区懇談会 大家さんによる隣の敷地との境の木の伐採 地域の方による草刈り庭木の剪定 ボランティアさん県社協表彰祝賀会 駒ヶ根市ボッチャ大会参加
防災訓練	2回実施 (8月31日・3月27日)
施設整備	洗濯機更新 (寄付品)・脱衣場に扇風機移設・エアコン2台更新 (居室・居間)・ 物干し場増設

10 グループホームほほえみの家 (介護サービス包括型共同生活援助 定員7名 男女混合)

利用者実数	延べ利用者数 2,345人 (2,465) 1日利用者数 6.42人 (6.75) 稼働率 91.7%
平均支援区分	2.30
年間行事の状況	両GH合同利用者・家族・職員食事会・買い物外出・紅葉ドライブ・ブドウ狩り・合同クリスマス会・誕生日会 月1回入居者・職員ミーティング
地域交流	福岡区高齢者クラブ福寿会の方々による草刈り 大原こだま園合同地域連携運営推進会議 (6月21日・3月25日) 駒ヶ根市ボッチャ大会参加
防災訓練	2回実施 (9月1日・3月28日)
施設整備	洗濯機更新・玄関網戸設置・玄関南スロープ撤去